

事業報告

1. 講師派遣

- ① 『難病患者と家族の気持ちと接し方について』
2014年1月31日(金)13:10~14:10
講師 猿渡 めぐみ
会場 ウェルネスさがみはら
- ② 『薬物乱用防止教室』
2014年5月23日(金)10:00~12:00
講師 川口 るり子
会場 横浜市立金沢高等学校
- ③ 『薬物乱用防止教室』
2014年7月10日(木)14:00~15:30
講師 川口 るり子
会場 神奈川県立横浜平沼高等学校

2. 研修会

- ① カウンセリングスキルアップ研修<2014年度前期>
講師 稲富 正治
日程(*/*はこれからの研修会となります)
応答トレーニング編
4/3・5/1・6/5・7/3・8/7・9/4
ロールプレイ編
4/22・5/27・6/24・7/22・8/26・9/30

3. 定時総会

2014年6月22日(日)
第5期定時総会が開催されました。

ご寄附のお願い

当法人は現在、『認定NPO』取得に向け、様々な活動を続けております。

認定要件の一つとして、広く一般から活動が認められ、賛同を得ていることがあり、一定額の寄附を得ていることもそのひとつとされております。

寄附についての詳細は別紙をご覧ください。



スペシャルセミナー

『脳はどこまで心を開き明かせるのか?』

2014年9月13日(土)18:30~

講師 宮森 孝史(東海大学教授/当法人理事長)

会場 ユニコムプラザさがみはらセミナールーム

※開催日が迫っております。受付終了の際はご容赦ください。

残れずか
です

事業予定

1. 講師派遣

- ① 『カウンセリングスキルアップ研修』
2014年9月17日(水)14:00~16:00
講師 稲富 正治
会場 厚木アミュー会議室

毎回好評の
当法人の
定番セミナー

2. 研修会

- ① カウンセリングスキルアップ研修<2014年度後期>
講師 稲富 正治
日程 応答トレーニング編
10/2・11/6・12/4・1/8・2/5・3/5
ロールプレイ編
10/28・11/25・12/9・1/27・2/24・3/24
※ロールプレイ編は全回ご参加が前提となります
- ② 発達障害の子どもへの早期療育支援
~ABA(応用行動分析)を現場で生かす~
講師 原 由子
日程 11月24日(月・祝)
上手なコミュニケーションの引き出し方
12月14日(日)
困った行動への対処
1月11日(日)
子どものできる!を増やす支援法
※3回コースとなります

発達障害の子どもへの支援と知識を身につける

*参加お申込み・お問い合わせは

FAX(042-815-3990)またはメール(kenshukai@msak.jp)で
お願いいたします。

Vol.1

August, 2014

ふわっとほっと

What's hot?

発行 神奈川県メンタルヘルスサポート協会 〒252-0303 神奈川県相模原市南区相模大野 5-29-23

創刊に寄せて

季節の移ろいとともに、「さがみはらカウンセリングルーム」も10年という節目を迎えることになりました。また、「NPO法人神奈川県メンタルヘルスサポート協会」としては、この10月に5年目を迎えることとなります。

この度、広報誌『ふわっとほっと』を発行させていただくことができ、ここにみなさまに創刊号をお届けできること、感謝申し上げます。

時代の流れとともに様々に変化する社会環境や、時折り人間に向かって牙を剥くかのような自然災害など、私たちを取りまく世界はめまぐるしく様相を変えています。その中で、心の平安を保つことのむずかしさを感じる昨今です。

空を見上げて感じる爽快感、道ばたの小さな花にふと微笑みを投げかけたい瞬間。そのような小さな感動を心に持つ暇もないほどに、世の中は動いているように感じられます。より速く、より多くを求めて走ってきた時代に、人々の心は本当の豊かさの意味を見失ってしまったのかもしれない。そのような現代社会において、人々の心の中には、たくさんの不安の種が芽を出し、様々な様相を呈しているのではないのでしょうか。

当法人は、そのような不安定要素が取り巻く社会環境の中で、痛みを感じている人々の心に寄り添い、前に向かって一歩を踏み出すお手伝いをさせていただくことを目的とし、カウンセラー共々スタッフ一同、地域社会のお役に立てるよう、今までもそしてこれからも姿勢を正し努力していく所存であります。

みなさまに温かく見守っていただきながら、愛されるルームづくりをめざしてまいります。今後とも、みなさまのご指導、ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

神奈川県メンタルヘルスサポート協会
理事長 宮森 孝史

編集後記

暑い暑いと言いつつ過ぎた夏ですが、ヒグラシの声が響きだし、朝夕の風もほんの少し秋を感じさせるようになってまいりました。手探りで始めた広報誌作りではありましたが、こうして無事に誌面にすることができ、ホッと胸をなでおろしております。制作を通じ、改めて当法人を振り返ることもできました。そして、気持ちを新たにこれからまた次の一歩を踏み出して行くのだな...と、前を向くことの大切さも噛みしめております。

みなさまに、この想いをお届けできる誌面となりましたでしょうか?

この『ふわっとほっと』第一号をお届けできますことを、みなさまに感謝いたしますとともに、これからもスタッフ一同地域社会に貢献できるよう、心がけてまいります。発行にあたり、ご協力いただいたみなさまに、心よりお礼申し上げます。

MSAK（神奈川県メンタルヘルスサポート協会）をご紹介します

法人ってなに？カウンセリングルームとは違うの？

冒頭のごあいさつより、「さがみはらカウンセリングルーム」や

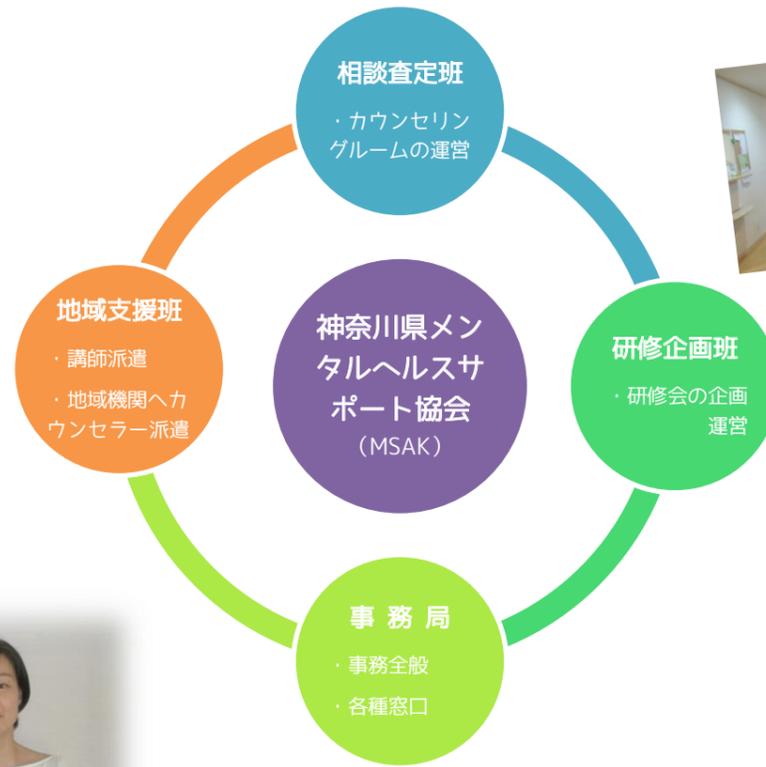
「MSAK(神奈川県メンタルヘルスサポート協会)」の言葉がとびかっています。

MSAKは4つの班に分かれ、互いに協力しながらそれぞれの分野で

みなさまのお役に立てるような活動を進めています。

今回は、相談査定班のカウンセリングルーム業務（さがみはらカウンセリングルーム）

についてご紹介いたします。



質問内容は以下のとおりです。

- ① 名前
- ② 勤務日
- ③ 趣味・マイブーム
- ④ なぜ心理職につこうと思ったか
- ⑤ 一言コメントをください



- ① 川口 るり子 (かわぐち るり子)
- ② 第2,4日曜
- ③ ウォーキング・海外ドラマのDVD鑑賞
- ④ 教師時代の経験から、カウンセリングをもっと勉強し対応できたらと思ったからです
- ⑤ 海外での勤務経験も生かしてカウンセリングを行っています。

- ① 佐々木 良枝 (ささき よしえ)
- ② 金曜・第2,4土曜
- ③ 料理・水泳
- ④ 社会を支える世代を支える必要があると考えたからです
- ⑤ 何か少しでもお役に立てれば幸いです。

- ① 猿渡 めぐみ (さるわたり めぐみ)
- ② 水曜・第2,4,5土曜
- ③ なんちゃってアロマ
- ④ 部活動の中で心理状態が絵に現れることに気付いたのがきっかけで心理学に興味をもちました
- ⑤ みなさまにとって良いカウンセラーとは？を考え続け、努力してまいります。

- ① 若園 晴美 (わかぞの はるみ)
- ② 月曜・火曜
- ③ アロマ・広島カープ・スピノザ(作家)
- ④ 人の心について学び、ひとを助ける仕事がしたいと思ったからです
- ⑤ 目に見えないものを大切にしながら、目に見えることをきちんとやっていく、そんな風にご一緒できたらと思っています。

- ① 有馬 明子 (ありま あきこ)
- ② 木曜・第2,4日曜
- ③ ベランダで育てている朝顔の観察
- ④ 人に直接かかわる仕事がしたいと思ったから
- ⑤ みなさまのお役にたてるよう、精一杯頑張ります！

- ① 菅田 雄介 (すがた ゆうすけ)
- ② 水曜・金曜
- ③ 生け花
- ④ 心理療法に効果があるのかと疑っていたら、いつの間にか治療者になろうとしていました
- ⑤ 若輩者なりに精一杯の努力をしようと思えます。

- ① 小林 由香 (こばやし ゆか)
- ② 第1,3日曜
- ③ ジグソーパズル
- ④ いろいろな人と出会いたいので
- ⑤ 仕事を通じて、広い世界を知っていきたくてです。

- ① 虎谷 美保 (とらたに みほ)
- ② 第1,3,5土曜
- ③ ビール・バイク(運転は夫)・ベランダガーデニング(今年はゴーヤです)
- ④ 会社勤めの頃、うつで休んでいく人たちに悲しくもどかしい思いをし、腰を据えて向き合っていたいと思いました
- ⑤ 人生なるようになる。そう思えるためのお手伝いできれば何よりです

- ① 田頭 千鶴 (でんどう ちづ)
- ② 第1,3日曜
- ③ おいしいワインとおつまみを食べること
- ④ とある職場で精神的に追いこまれている人たちと出会い、サポートについて考えたことがきっかけです
- ⑤ ひとりで悩まず、一緒に考えていきましょう！

さがみはらカウンセリングルームは2004年に小田急相模原にて開室し、その後、相模大野に場所を移しました。現在は事務職員も含め、15名の職員が在籍し、みなさまのこころの健康を保つお手伝いをしています。在籍カウンセラーにアンケート形式で質問に答えてもらいました。普段は知ることのできない一面を読み取っていただけたらと思います。諸事情により、顔写真やアンケートの回答を公表できない職員もおりますことをご理解ください。

